

1 調査の名称

養液栽培及び排液処理対策の導入状況調査

2 調査の目的

本調査は県内における養液栽培技術及び養液栽培排液処理対策の導入実態を把握し、園芸農業の高度化に資するための基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

高知県全域

(2) 属性的範囲

園芸農家

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 数

約5,000

(2) 選定の方法 (■全数 □無作為抽出 □有意抽出)

県が策定している園芸農家のリストによる

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は調査票を参照)

① 養液栽培導入状況

② 有機培地の利用状況

③ 単肥処方の導入状況

④ 排液処理技術の導入状況

(2) 基準となる期日又は期間

毎年12月末現在

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査組織

高知県一報告者

(2) 調査方法 (□調査員調査 □郵送調査 □オンライン調査 ■その他(職員))

県が出先機関（農業振興センター・普及所）を通じて、報告者への聞き取りにより直接調査を行う。集計した結果は高知県農業振興部環境農業推進課に提出する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1年

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

毎年12月下旬～翌年1月中旬（ただし、令和元年度は令和2年1月中旬～1月末日）